

宣言

高齢化の進展しているわが国では、高齢者が地域で安心して暮らし続けられる仕組みとして、地域包括ケアシステムの構築をめざしています。本年度からすべての市町村で実施される新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）では、多様な主体による多様なサービスが求められており、老人クラブの活動経験を活かした、積極的な参画が期待されています。

そのようななか、老人クラブが取り組んできた高齢者が支え合う友愛活動、健康づくり活動は、一層重要性を増しています。行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体と共に、すべての人がいきいきと生活できる地域共生社会に向けた取り組みを推進していきたいと存じます。

また、仲間の輪を広げる会員増強運動は、5年計画の4年目を迎えています。これまでの先進例に学びながら、組織をあげて、さらなる取り組みの強化に努めてまいります。

世界遺産をはじめ多くの文化財の宝庫である古都・京都に集う私たちは、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、「ここに宣言します」。

- 一、高齢者の暮らしを支える「新地域支援事業」への参画
- 一、健康寿命をのばす「健康づくり活動」、支え合う「友愛活動」の充実
- 一、老人クラブ「一〇〇万人会員増強運動」の推進
- 一、「高齢消費者被害防止キャンペーン」の展開
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成二十九年十月十九日

第四十六回 全国老人クラブ大会